

平成 28 年度松江市立病院 臨床研修修了式



初期臨床研修修了を迎えて

卒後臨床研修委員会 委員長 安部 睦美

2016 年度の初期臨床研修修了の 6 人の先生方、修了おめでとう
ございます。どんな 2 年間だったでしょうか？いつも一生懸命で汗
をかきながら院内を走り回っていた国分先生、羅臼での経験が礎に

なったのではと感じさせてくれた横川先生、飄々としていながらも目の前の患者さんをしっかりと診ていた高橋先生、
穏やかさを周りに感じさせてくれた真鍋先生、眉間のしわがとても一生懸命さを感じさせてくれた奥野先生、一見クール
でも患者さんを診る目は暖かい藤原先生、私のあくまでの「一言私見」です。先生たちの研修医手帳には「病気を
診るのではなく、病める一人の人を診る」と書きました。様々なことがあった 2 年間だと思いますが、これからは自分
たちで責任を取っていく立場です。長い医師としての人生、「一人の人を診る」ことを忘れずに、そして松江市立病院で
研修したことを糧として頑張ってください。応援しています。またどこかで会った時は声をかけてくださいね。

初期臨床研修

理念

プライマリ・ケアから高度な医療まで幅広い経験を積むとともに、
多くの患者に様々な医療従事者と密接な連携のもとで接すること
により、医師として必要な人格を育み、養います。

基本方針

- ① 臨床医として必要なプライマリ・ケアの基本的な診療能力 (知識・技能・態度) を修得する
- ② 人としても信頼される人格・素養を身につけ、思いやりの心を持って患者およびその家族に向き合い患者中心の全人的医療を行える
- ③ チーム医療の一員としての役割を理解し、他職種と協働して診療することができるコミュニケーション能力を身につける
- ④ 医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける
- ⑤ 地域の中核病院としての役割を理解し、健康の保持、疾病の予防から社会復帰に至る医療全般の責任を有することを自覚し、行動できる

歯科臨床研修

理念

患者中心の全人的医療を理解した上で、歯科医師としての人格を涵
養し、総合的な診療能力を身につけ、臨床研修を生涯教育の第一歩
とします。

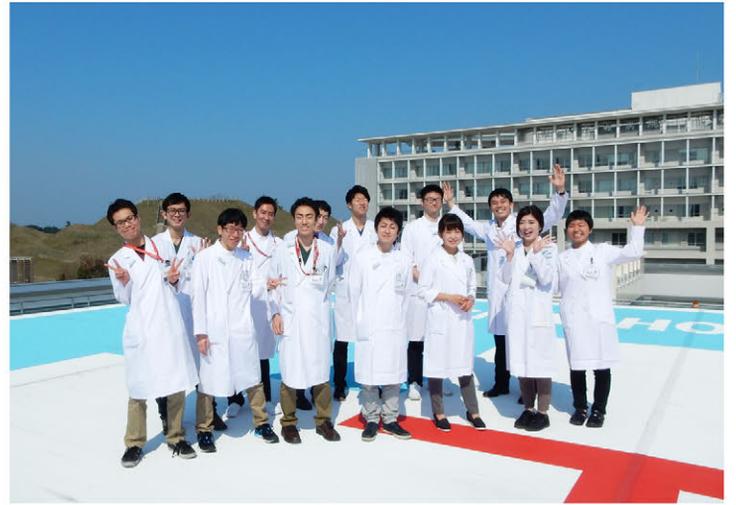
基本方針

- ① 全人的で科学的根拠に基づいた医療を実践できるよう、歯科医師として必要な基本的診療能力を身につける
- ② 患者さんの立場に立った人間味のある医療を目指す
- ③ メディカルスタッフや地域の担当者等幅広い職種の人達とコミュニケーションを十分にとり、チーム医療を推進する
- ④ 医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける
歯科医師としての良識と品格を備えるよう努力する



新しい研修医を迎えました

医科・歯科あわせて 13 名の新しい仲間を迎えて平成 29 年度をスタートしました。(みんな顔が見えてるかな?)



3月に新設されたがんセンター屋上のヘリポートで撮影しましたが、晴天に恵まれとにかくまぶしかった!(みんな晴男・晴女?)

石黒 諒です。スポンジのような吸収力で様々なことを学んでいきたいと思えます。よろしくお願いします。

浦上典紘です。人から好かれる医師になれるよう精進します。

文田昌平です。少しでも島根県の皆様に貢献できるように努力してまいります。バレーボールが好きなので出来る機会がありましたら参加したいです。

澤田将平です。1日でも早く新しい環境に適應できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

林 大貴です。体力と集中力がとりえです。信頼される医師になれるよう精一杯努力します。



Team ★野組

星野貴洋です。一人前の医師になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。



Team 好學歷

大川雅世です。将来は産婦人科志望ですが、あらゆる疾患を診られるよう精一杯努めます。よろしくお願いします。

高間悠花です。伸びしろは誰よりもあります! 精一杯頑張りますのでどうか見捨てずたくさん教えてやってください。

宮里翔子です。松江での生活も、市立病院での研修も楽しみで仕方ないです。精一杯頑張ります。



Team エン女医

石倉 凱です。吸収できるものはしっかり吸収して、良い医師になれるように頑張っていきます。よろしくお願いします。

池田 傑です。愛知、アメリカ、鳥取と移り住んでついに島根に来ました。早く一人前の医師となれるよう精一杯頑張っていきます。

日比谷健司です。安心して治療を受けてもらえる歯科医師になります!



Team ヤングマン

研修委員会主催大歓迎会

飲んで! 食べて!、大いに盛り上がりました!



加藤直樹です。医療人として信頼される歯科医師を志しております。よろしくお願いします。



地域医療の現場から

隠岐広域連合立隠岐病院

平成 28 年度修了研修医（現隠岐病院） 高橋 佑典

僕は先輩研修医の勧めで2ヶ月間隠岐の島町にある隠岐病院で地域研修をしました。内科医が1～3次救急、ICU の様な緊急透析や呼吸器管理、消化器内視鏡検査、ERCP、ESD（！）まで行います。麻酔科や外科の先生もおられるので、他の地域病院に比べて隠岐病院だけで完結する医療が提供できるのも魅力的です。研修医に救急外来だけでなく一般外来を任せてもらえるのが特徴で、再診外来や健診異常を診ることはとても新鮮でした。偶然にも僕が実習した平成 28 年 10～11 月は台風や地震といった自然災害に見舞われ、空港での災害を想定した訓練も実施される時期だったので DMAT の体験もできました。ちなみに漫画「コウノドリ」の地域医療編でのモデルにもなっています。僕自身は消化器内科の道へ進むことになりましたが、内科医としての総合力を高めるためにはこれ以上ない病院と感じたので、医局をお願いをして今年4月から隠岐病院で働くことになりました。病院内のことばかりを書きましたが、バスケ、釣り、食事、観光とジオパークに認定された隠岐の島を存分に楽しみました。On/Off 共に充実した隠岐病院での研修はいかがでしょう。



↑
指導医と一緒に
（左側が高橋先生）

研修以外の日常も充実して
いました。

飯南町立飯南病院

平成 28 年度修了研修医（現鳥取大学附属病院） 奥野 優

2 年目 11 月の 1 ヶ月間、地域医療研修として飯南町立飯南病院で研修しました。

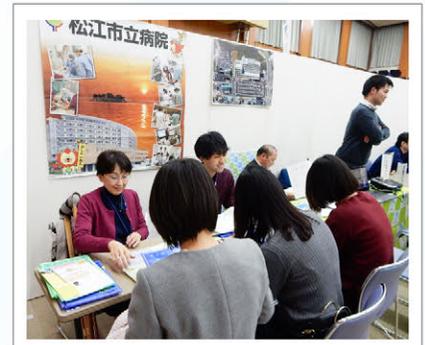
2 年目の後半ということもあり、基本的には主治医という形でさまざまな入院患者さんに関わらせていただきました。夜間の救急外来も担当させていただきましたが、看護師さんとの二人体制であり、放射線技師さんが当直されないため自分で X 線画像や CT 画像を撮影するという、大きな病院では中々できないことを経験でき、同時に普段どれだけスタッフの方々にお世話になっているかを痛感しました。

飯南町では定期的に飯南病院職員と町民の方々との懇談会があり、病院から住民の方々へのお知らせであったり、住民の方々から病院への要望など、様々な意見交換をできる場が設けられています。このような機会は病院患者者間の距離を縮め、また限られた医療資源の中で最良の医療を提供するための良い手段であると感じました。

僕自身も月に一度行われる「健康教室」では一緒に体操をしたり、「ロコモティブシンドローム」に関する講義をさせていただき、住民の方々と直接触れ合う機会を持つことで良好な関係を築く一助になれたかなと思っています。1 ヶ月間という短い期間ではありましたが、内容の濃い研修ができました。

合同説明会

2 月 17 日に開催された鳥取大学医学部附属病院および島根大学医学部附属病院臨床研修合同説明会に参加しました。当日は、研修医も参加し、学生に当院の初期研修についてアピールしてもらいました。多数の学生がブースに来てくださり熱心に説明を聞かれていました。学生の皆さん、病院見学お待ちしております！



指導医からヒトコト

糖尿病・内分泌内科 佐々木 基史



いきなりですが、将棋は強い人が指しているのを見たり、解説を聞くのも勉強になりますが、いろいろ考えながら自分で指す方が楽しいし、実戦からしか積めない経験もあります。私の研修医時代を振り返ってみると、成長を実感し、充実感ができたのは、大学での半年の研修を終えて市中病院へ行き、主治医として診療を始めてからでした。診察して、診断して、治療方針を立て、患者さんに説明するという一連の流れを自分の責任でやるようになったのが大きかったと思います。病気の理解が中途半端では病状説明できないので、とにかく必死だったことを覚えてます。

昔と今では研修環境が異なりますが、自分の担当患者は自身で病歴聴取（あらゆる情報源を活用してください）、診察を行い、処方薬の把握（薬の名前をカルテに書き写すことが把握ではないですよ）、プロブレムリストをあげて、どのような検査、治療が必要かしっかり考えてください。診断に必要な情報が最初から書いてある試験問題と違って、実際の患者さんの主訴から必要な問診、診察を行い、鑑別があげられるかどうかは自分自身にかかっています。なんとなく患者さんを診て、カルテを書いている「診療見学」、「カルテ書記」、「コメンテーター」にならないように、「主治医」としてしっかり診療しよう。

研修風景

<呼吸器取扱説明>

臨床工学技師の方に協力してもらって



眼がこぼれ落ちそう
なほど見つめています

<採血・血液型検査判定>

お互いに採血した血液で血液型検査判定を行います



<縫合練習>

ブタの皮での縫合練習。みんな真剣そのもの！



指導：形成外科 松井先生

<電カル研修>

みんな余裕の表情ですね！



 **松江市立病院**
Matsue City Hospital

〒690-8509
島根県松江市乃白町 32 番地 1
TEL(0852)60-8000(代)
FAX(0852)60-8005